



2017・7・11

第 278 号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 安倍9条改憲案の問題点学び草の根で対話を

安倍9条改憲に反対するポスターのキャッチフレーズを募集します

安倍晋三首相は5月3日のビデオメッセージにつづき、6月24日の神戸「正論」懇話会で「(改憲に向かって)歴史的な一歩を踏み出す決意」を表明しました。これを受けて自民党の中では来年夏までに改憲発議するという声が強まっています。憲法第9条の改憲に反対し、9条を生かすために運動してきた「九条の会」にとって、まさに正念場です。

東京都議選で自民党が歴史的な敗北を喫したことは朗報ですね。

安倍改憲をうち破っていく運動の拡大のために、「九条の会」の新しいポスターを大至急つくりたいと思います。

訴えの内容としては「安倍9条改憲は戦争への道」がメインかと思いますが、ポスターのキャッチフレーズで短い文言を募集します。ぜひみなさんのアイディアをお寄せください。締め切りは7月15日、メールでもFAXでも結構です。

2017年7月3日 九条の会事務局

### 都議選結果受け安倍は退陣を

【東京・国会前】 「アベ政治を許さない」ポスターを掲げる行動が7月3日、全国各地で取り組まれました。毎月3日に取り組もうと、作家の澤地久枝さんが呼びかけた行動で、澤地さんや、作家の渡辺一枝さんら約70人が国会正門前に集まりました。

自民党が歴史的な惨敗を喫した都議選の結果が参加者の話題に。東京都北区の片柳静子さん(73)は、「森友」「加計」疑惑だけではなく「アベ政治」そのものに対する批判が集まった結果だとして、「今の政治の悪いところの全てが、安倍首相につながっている。批判を真摯(しんし)に受け止めて退陣してほしい」と語りました。

埼玉県川口市の藤原一也さん(68)は、都議選で野党に頑張してほしいと東京都北区の都議候補の支援に足を運んだといいます。「東京の結果を全国に何としても広げないと。間髪をいれず、安倍さんに対する意思表示をするため、粘り強く憲法を守れと訴えていきたい」と述べました。

千葉県浦安市の坪野弘幸さん(70)は「安倍首相は、憲法9条に3項を加え自衛隊を明記すると言いだした。都議選の結果は、

多くの方がこのことに嫌悪感を持った結果だと思ふ。憲法は守るべきだ。

### 「憲法を守ろう」スタンディング

【札幌市・南区九条の会等】札幌市南区の「戦争させない区民の会」や九条の会等が3日、地下鉄真駒内駅前で宣伝しました。

20人が「東京都議選挙での自民党の大敗は安倍政権の終わりの始まり」「市民と野党の共闘で憲法守ろう」と元気いっぱいスタンディングを行いました。

戦争体験や母親、元教員らがリレートーク。「加計」「森友」疑惑にみられる「政治の私物化」「国民の内心まで監視する共謀罪」「憲法破壊」「『戦争する国』への暴走を阻止しよう」「アメリカのトランプ大統領追従と大企業の利益優先政治やめよ」とこもごも訴えました。

千葉尚子市議候補が連れてきた子どもの手をしっかり握り、「子どもたちの未来は、戦争ではなく平和を」とよびかけると、同じく子連れの母親や若者が手を振りました。

### 全市町村に9条の会結成目指す

【山形県・9条の会連絡会】山形県9条の会連絡会は6月24日、山形市内で2017年度総会を開き、運動方針を決定しました。

加藤静吾副会長があいさつ。高木紘一会長は「憲法改正をめぐる情勢と私たちの運動」と題して基調報告。高木氏は共謀罪を参議院で委員会審議を省略して中間報告を行い本会議で強行採決したことについて「これこそ（政権の）組織的犯罪」と批判しました。

また高木氏は「安倍首相の2020年に改定

憲法を施行するという発言は憲法99条に違反する」と指摘。「9条に3項I設けるのは1、2項を空文化するためのものだが、国民世論を無視はできない」と述べ、改憲反対運動と組織の強化、学習活動、草の根の運動展開などを強調しました。

17年度方針は▽明文改憲を許さない宣伝・学習活動の強化、憲法キャラバンのとりくみ▽全市町村に9条の会結成、分野別9条の会の結成などです。

役員は次の通りです。いずれも再（敬称略）会長・高木紘一、会長代理・九里廣志、事務局長・清野真人。

### 憲法ではなく政治を変える時

【岐阜市・花の白梅・九条の会】岐阜市で6月24日、毎年梅雨時に開かれる「あじさい平和のつどい」（今年で10回目）が行われ、華陽診療所内は地元市民ら約70人でいっぱいになりました。「梅林・白山」「華陽」「華陽診療所」の3つの九条の会で行く「花の白梅・九条の会」が主催。

「岐阜空襲を記録する会」事務局長の篠崎喜樹さん（81）が主催者あいさつし、元岐阜大学教授の吉田千秋さん（74）が「暗黒社会はいやだーさらばアベ政治」と題して講演しました。吉田教授は、強行された「共謀罪」は危険な市民弾圧法であり、改憲を急ぐ安倍政権のねらいは「戦争のできる国」にあると指摘。「市民と野党の共闘を広げ安倍政権を倒そう」と語りました。

岐阜・九条の会事務局の吉田隆さんが、沖縄県のオスプレイ基地建設に反対するたたかいを描いたDVD「いのちの森高江」などを上映しました。

閉会あいさつで梅林・白山九条の会の山田春治さんは「憲法を守る一大運動を起こし、憲法を変えるのではなく政治こそ変えよう」と呼びかけました。

## 9 条に自衛隊を書きこむ危険さ

【福岡県宗像市・むなかた九条の会】 安倍首相の改憲の策動を止めようと「むなかた九条の会」は7月2日、宗像市で約40人が参加し学習会を開きました。

国崎洋伸弁護士が講演で、改憲の結果どうなるのか明らかにしないまま憲法9条に自衛隊を加えようとしている安倍首相を批判。「国然の声を無視する暴走はおかしい。一致点を見いだして共闘する力をつくり上げていこう」と述べ、九条の会の運動を強めるよう訴えました。

初めて九条の会の集まりに参加した武内正夫さん(71)は「話で頭の整理がついた。両方の意見を聞くことを心がけているが、安倍首相の発言や自民党改憲草案は主権在民の視点ではないと感じる。意見を出しあってたたかい、市民に判断してもらうことが重要」と話しました。

## 国務大臣の憲法尊重擁護義務にも違反

【仙台市東区・9条を守る加茂の会】 9条を守る加茂の会は7月2日、「『9条3項に自衛隊』案は平和憲法を壊す」と題する学びのつどいを開き20人が参加しました。

県平和委員会常任理事の本田勝利氏が講演し、安倍首相が「憲法9条の1、2項を残しつつ自衛隊を明文で書き込む」との案を主張したことについて、「国務大臣としての憲法擁護義務(憲法99条)違反であり、

行政府の長が国会の「憲法審査会」に対して期限・内容に踏み込んで指示するという二重三重の憲法違反だ」と指摘しました。

この案は、元来右翼系の「日本会議」が提起しているもので、自衛隊を憲法で位置づけると、9条の1項、2項が法としての力を失効させられ、無制限に海外で武力行使できる軍隊になると解明しました。

本田氏は、憲法前文と9条にうたわれている平和主義の理念は、世界の発展とともに進んできた系譜を踏まえていることや、9条の平和理念が深く、広く国民に定着していることを指摘し、9条を守る運動を広げる展望を語りました。

## 296 回を数えたサロン9条

【岐阜県・岐阜九条の会】 岐阜九条の会は7月4日、296回目の「サロン9条例会」(毎月第1、3火曜日開催)を岐阜市内で行い、傲慢な安倍政権批判の意見交換をしました。

事務局の西田隆さん(68)が「安倍政権の傲慢さを斬る」として、南スーダン、加計学園、共謀罪、憲法問題などを映像にまとめて話題を提供しました。

都議選では60代の男性が秋葉原駅前での「安倍やめろ」コールについて「日の丸の旗をもった自民党支持者も一般の人も、心ひとつに叫んだ怒りのコールであり、こんな光景はいままで見たことがない」と興奮して語りました。60代の女性は「文料省の前川前事務次官の目は真実を語る目だった。小池人気はあったと思うが安倍政権批判の方がすごく強かった」、70代の男性は「都民ファーストの圧勝というが、自民支持が多

いと若者が批判にまわった。事実を正確に知らせれば、地殻変動が起きる情勢だ」と指摘しました。

初めて参加した男性は「憲法を子どもたちにしっかりつないでいかなければならないことがわかった」と語りました。

## 「会員でない」人の声を集めて

【埼玉県草加市・九条の会草加】 九条

の会・草加新聞では、改めて「憲法を考える」特集を連載していきたい。今回は「会員でない」方たちにインタビューした。(お)

### ◇Aさん・20代女性

私は、憲法「改正」にいいイメージがない。憲法には日本のめざすべき姿、理想が書かれている。改憲したい人たちは「現実を考えて」と言うが、理想の国をめざしちゃいけないのかと思う。改憲したら戦争しやすい国になる。「自衛隊は違憲=かわいそう」という人もいるけれど、憲法の中に自衛隊をいれる意味がわからない。『人命救助』という高い意識を持って入隊している人もいるのに、人命救助できずにいつのまにか戦場へ派遣されてしまう方がかわいそうな気がする。

・「共謀罪」強行採決の翌日、4人のお母さんに聞きました。

### ◇Bさん・30代子ども1人

子どもが小さくてテレビニュースを見る暇がありません。改憲発言は今日まで知らなかった。憲法については大学受験で前文と9条を覚えたことぐらい。選挙には行き

ます。

### ◇Cさん・40代子ども3人

「共謀罪」のことは、朝のニュース速報で聞きました。言いたいことが言えなくなる法案だと聞いたけれど私にはあまり関係がないなあという感じ。改憲発言は知りませんでした。日本は戦争をしない国だと思っていました。

### ◇Dさん・40代子ども3人

子どもが小さいとニュースを見る時間がないし、新聞もゆっくり読めないで、日々流されていると思う。改憲発言もよくわかってないですね。自分たちの子が将来、平和な世の中で生活できるのか漠然とした不安はあります。

### ◇Eさん・50台代子ども3人

夫と子どもがテレビを見て話していたのを聞いて、改憲発言を知りました。自衛隊って戦争に使われるものじゃないと思うし日本は戦争しないって決めた素晴らしい憲法を持って、それで世界から尊敬されていると思う。私にとって「平和」は「ものを失くしても返ってくる」とか「遅くなっても家に帰れる」ということだと思っています。戦争ということが身近でない。今までの憲法じゃだめなの？安倍さんってこんなに怖い人だったのかと思った。

「私たちって平和ボケ？」などと言いながら、子育てと仕事と家事に忙しいお母さんたちが時間を作って話してくれました。

(「九条の会・草加」第136号)